

問1 内閣が「閣議」を開いて話し合いを行う一番の目的は何ですか。

1. 国民全員の意見を直接聞くため 2. 裁判官の判決の内容を決めるため 3. 国会で使う予算の使い方をテストするため 4. 内閣として一致した決定を行うため

問2 国の平和と安全を守るための機関としてつくられた組織は何ですか。

1. 警察庁 2. 海上保安庁 3. 消防庁 4. 自衛隊

問3 日本の基本となる憲法である「日本国憲法」が、実際に効力をもつようになった（施行された）日はいつですか。

1. 1947年5月3日 2. 1950年6月25日 3. 1946年11月3日 4. 1945年8月15日

問4 国会の二つの院のうち、任期が4年で、途中で解散されることがあるのはどちらですか。

1. 衆議院 2. 内閣府 3. 最高裁判所 4. 参議院

問5 国際連合で採択された、すべての子どもの人権を保障するための条約で、日本も承認しているものを何とといいますか。

1. 世界人権宣言 2. 子どもの権利条約 3. 児童福祉法 4. 日本国憲法

問6 日本の政治で、内閣総理大臣に任命されて、それぞれの省庁の仕事を担当する責任者のことを何とといいますか。

1. 国務大臣 2. 知事 3. 最高裁判所長官 4. 国会議員

問7 日本国憲法が「平和主義」を掲げて、戦争をしないと決めているのはなぜですか。

1. 新しい兵器を作るため 2. 外国の領土を広げるため 3. 軍隊を強くするため 4. 世界中の国と仲良くするため

問8 天皇が憲法に定められた仕事を行うことを何とといいますか。

1. 政治参加 2. 国事行為 3. 閣議決定 4. 国会審議

問9 国会が予算案を決定する前に、内閣が予算案を作成して国会に提出するには、どのような理由があるのでしょうか。

1. 国会にはお金の計算をする機械がないから 2. 法律を作るのは内閣の仕事だから 3. 内閣だけが全国の税金を集めているから 4. 国の仕事の計画を立てる役割を内閣が担っているから

問10 日本国憲法において、天皇は国や国民のまとまりの何であると定められていますか。

1. 支配者 2. 象徴 3. 首長 4. 代表

問11 日本国憲法において、天皇の政治に関する権限について正しく説明しているものはどれですか。

1. 政治に関するすべての権限をもつ。 2. 裁判をやりなおす権限をもつ。 3. 政治に関する権限をもたない。 4. 法律を自由につくる権限をもつ。

問12 すべての人が人間らしく幸せに生きる権利を大切にすることを、日本国憲法の三原則の一つで何とといいますか。

1. 義務教育の徹底 2. 基本的人権の尊重 3. 平和主義 4. 国民主権

問13 国会が国の政治において、もっとも大切にしていることは次のうちどれですか。

1. 国の大臣たちだけで法律を作ること 2. 国会以外の機関が考えたことをそのまま認めること 3. 外国との条約を一人で決めること 4. みんなで話し合い、多数決で方針を決めること

問14 日本国憲法では、国の政治を決める力は誰にあると決められていますか。

1. 国会議員 2. 天皇 3. 国民 4. 総理大臣

問15 核兵器を「もたない、つぐらない、もちこませない」という、日本の基本方針を何とといいますか。

1. 安全保障条約 2. 平和主義 3. 非核三原則 4. 専守防衛

問16 国の大切な政策を決めるときに、内閣総理大臣が各省庁の責任者である国務大臣と集まって話し合う会議のことを何とといいますか。

1. 地方自治体 2. 最高裁判所 3. 閣議 4. 国会

問17 天皇が国事行為を行うとき、だれの助言と承認が必要ですか。

1. 内閣 2. 都道府県知事 3. 裁判所 4. 国会

問18 裁判所が、争いごとや犯罪を解決するとき、判断の基準とするものは何ですか。

1. 外国のきまり 2. ニュースの評判 3. 個人の意見 4. 憲法や法律

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 4 内閣として一致した決定を行うため	内閣は行政の仕事を行うチームのような存在です。メンバーである大臣たちがバラバラな考えで動かないように、閣議を通じて内閣としての意見を一つにまとめ、国の方針を決定することが大切なのです。
問2	答え 4 自衛隊	国の平和と安全を守るための機関としてつくられた組織を「自衛隊」といいます。
問3	答え 1 1947年5月3日	日本国憲法は、1946年11月3日に公布（発表）され、翌年の1947年5月3日に施行（スタート）されました。
問4	答え 1 衆議院	衆議院は国民の意見をより早く反映させるため、任期が4年と定められており、内閣総理大臣の判断などによって任期の途中で解散されることがあります。一方、参議院には解散がなく、任期は6年と決まっています。
問5	答え 2 子どもの権利条約	すべての子どもの人権を保障するために国際連合で採択され、日本も承認している条約を「子どもの権利条約」といいます。
問6	答え 1 国務大臣	内閣総理大臣によって任命された国務大臣は、文部科学省や外務省といった各省庁の責任者として、その分野の政治を動かす大切な役割を担っています。
問7	答え 4 世界中の国と仲良くするため	日本国憲法の平和主義は、二度と戦争の苦しみを繰り返さないという誓いから生まれました。戦争を放棄することで、世界の人々と平和に暮らすことを目的としています。
問8	答え 2 国事行為	天皇が憲法に定められた仕事を行うことを「国事行為」といいます。
問9	答え 4 国の仕事の計画を立てる役割を内閣が担っているから	内閣は行政（ぎょうせい）を担当しており、どのような政策を行い、どれだけのお金が必要かを詳細に判断して予算案を作ります。国会は、その予算案の内容が適切かどうかを国民の代表としてチェックし、最終的に決定することで、政治のバランスを保っています。
問10	答え 2 象徴	日本国憲法では、天皇は国や国民のまとまりの「象徴」と定められています。
問11	答え 3 政治に関する権限をもたない。	日本国憲法では、天皇は政治に関する権限をもたないと定められています。
問12	答え 2 基本的人権の尊重	「基本的人権の尊重」とは、誰もが生まれながらにして持っている、自分らしく幸せに生きる権利（基本的人権）を大切にすることです。国民主権、平和主義と並ぶ、日本国憲法の三原則の一つです。
問13	答え 4 みんなで話し合い、多数決で方針を決めること	国会は、国民から選ばれた代表が集まって、国の政治の方針について意見を交わし、最後は多数決で物事を決定する大切な機関です。特定の個人だけで決めるのではなく、話し合いを通じて決めることが民主政治の基本となっています。
問14	答え 3 国民	日本国憲法の大きな柱の一つである「国民主権」は、国をどうするかを決める最終的な権利が国民にあるという考え方です。日本が民主的な社会であるための最も大切な原則です。
問15	答え 3 非核三原則	核兵器を「もたない、つぐらない、もちこませない」という日本の基本方針を非核三原則といっています。
問16	答え 3 閣議	内閣が国の進むべき道や大切な決定を行うための会議です。内閣総理大臣と各省庁のトップである国務大臣が一堂に会することで、内閣としてまとまった意見を決定する役割を持っています。
問17	答え 1 内閣	天皇が国事行為を行うには、内閣の助言と承認が必要であると憲法に定められています。
問18	答え 4 憲法や法律	裁判所は、個人の意見や評判ではなく、憲法や法律にもとづいて公正に判断を行います。